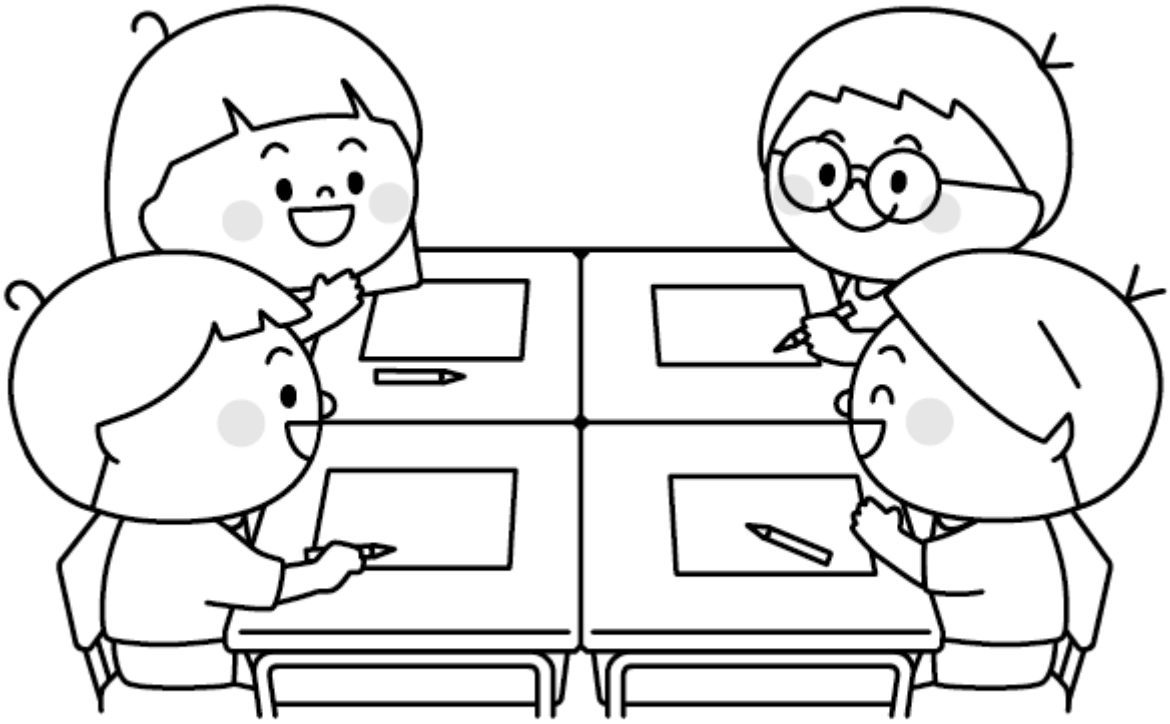
令和５年度

授業改善推進プラン



令和５年９月

台東区立黒門小学校

目　　次

１　学力向上を図るための全体計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ１

２　授業改善推進プラン
各学年・専科指導方法の課題・具体的な授業改善策　・・・・・Ｐ２～７

1　学力向上を図るための全体計画（令和５年度）

○台東区の教育目標達成のための基本方針（概略）
- 人権尊重の精神の育成
- 学校教育の充実
- 生涯学習の充実
- 区民の教育参加の推進　等

○台東区学校教育ビジョン
- 新しい時代に対応する資質・能力を育成する
- グローバルな社会で活躍する人材を養成する
- 多様なニーズを具現化する教育を展開する
- 持続可能な社会を創造する教育を展開する

○学校教育目標
やさしい子　たくましい子　考える子

○学校経営方針
〔学力向上にかかわる要点〕
◇地域に貢献すべき学校であることを自覚し、保護者・地域のニーズは何かを考え、学校教育の可視化を図りながら保護者・地域と関係性を構築していく。
◇「確かな学力」を育成するために、校内研究の研究内容の日常的な実践と検証を積み重ねるとともに、１人１台端末や地域の教育環境を活用して学びの質的向上を図る。

○地域の実態
- 歴史と伝統を重んじ、学校教育に主体的に参画するなど協力的である。

○保護者の願い
- コミュニケーション力の向上
- 他者への思いやりや尊重する態度の育成
- 創造力、思考力、判断力の育成

○期待される児童像
- 主体的、協働的に学習に取り組み、新たな発見をすることのできる児童

本校の目指す「確かな学力」
文部科学省が掲げる確かな学力の要素である「基礎的・基本的な知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「主体的に学習に取り組む態度」を基盤とした、21.5 世紀を拓くために必要な資質・能力を身に付けた児童

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	校内における研究や研修の工夫	教育課程上の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
○全国学力・学習状況調査及び台東区総合学力調査の結果を分析の上、授業改善推進プランを活用した指導の工夫・改善 ○言語活動を取り入れた授業の実施 ・国語科を中心とした「話す・聞く」「書く」「読む」技能の向上 ○ICT 教育環境を生かした教育活動の推進 ○校内研究との関連 ○個に応じた指導 ・「学力向上推進ティーチャー・教育活動アシスタント・特別支援教育支援員」の活用	○校内研究 「21.5 世紀を拓く～学びが変わる！学校が変わる！　個別最適な学びを実現する生活科･総合的な学習の時間の授業づくり～」 ・「主体的に取り組み、学びの価値を見いだし、学んだことを活用しようとする児童」、「自ら疑問や課題を見つけ、見通しをもって、よりよく解決しようとする児童」の育成 ・昨年度基礎研究「自己調整学習について」を活用した授業実践 ・研究授業の取組 ・学力調査、校内の実態調査を活用した、児童の実態把握と研究への活用 ○ＩＣＴ研修の充実	○創意工夫の生かせる弾力的な単元構想 ○時数の確保と余剰時数の有効活用 ○読書活動の推進 ・図書館司書と連携した図書館の整備及び活用 ・「朝読書」と図書ボランティアによる読み聞かせ活動を通した読書活動	○学校教育の可視化 ・学校評価の公表 ・土曜授業公開（５回／年） ○地域環境・人材の活用 ・体験的な活動の積極的な実施 ・図書ボランティアと連携した読書習慣定着のための取組の充実 ○家庭学習の充実 ・宿題や家庭学習等に主体的に取り組む態度の育成と家庭への啓発

令和４・５年度　台東区教育委員会研究協力学校

令和５年度　第１学年　授業改善推進プラン

台東区立黒門小学校

１　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　　語	・平仮名の文や言葉を正確に読んだり書いたりすること ・促音、拗音、句読点や助詞の「は・を・へ」を使って、自分の思いや考えを書くこと ・身近な話題について、事柄の順序を考えて話すこと
算　　数	・たし算やひき算の計算を定着させること ・具体物の操作をしたり、グループで長さを捉える活動をしたりする中で、分かったことや考えたことを伝えること ・数量や図形に親しみをもち、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学び、日常生活に生かそうとすること

２　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・平仮名を正しく読んだり書いたりする力 ・促音、拗音、助詞や句読点を正しく使い、文章を書く力 ・自分の思いや考えについて、相手に伝わるように話す力	・言葉集めや言葉遊びの学習やｅライブラリ等を活用した復習で、読み書きの定着を図る。今後の漢字や片仮名の学習でも、書き順の確認や字形を意識して書く指導を行う。 ・促音、拗音、助詞や句読点に着目させて書くように指導する。他教科と連動して、活動の後には例文を示して、自分の思いや考えを書く指導を行い、言葉の使い方を習得させていく。 ・ペアやグループでの話合い活動において、自分の好きなことや身近な出来事について話したり書いたりする中で、自信をもたせていけるようにする。
算数	・１０までのたし算、ひき算の計算を正確にできる力 ・具体物の操作から、ものの形や量の感覚を養う力 ・数量や図形に親しみをもち、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学び、日常生活に生かそうとする力	・朝学習や授業の始めに、繰り返し復習問題に取り組ませ、計算力の定着を図る。 ・具体物を操作することで、数の表し方や量の単位の理解につなげる。繰り返し数学的活動を取り入れ、理解を深める。 ・ペアやグループ活動を取り入れ、児童同士の学び合いの時間を積極的に取り入れて適切な数量感覚を身に付けさせる。 ・生活経験と学習内容を結び付けたり、友達の考えと自分の考えを比べて考えたりできるような、学習活動を展開する。

令和５年度　第２学年　授業改善推進プラン

台東区立黒門小学校

１　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　　語	・漢字を正確に読んだり書いたりすること ・助詞や句読点の使い方を定着させ、自分の思いや考えを書くこと ・身近な話題について、事柄の順序を考えて話すこと
算　　数	・繰り上がりのたし算、繰り下がりのひき算の計算を定着させること ・具体物の操作や図を用いて、ものの形や量の比べ方を理解したり、日常生活で時刻と時間を生かしたりすること ・考え方や計算の仕方を広げたり深めたりすること

２　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制等の工夫
国語	・漢字を正しく読んだり書いたり力	・定期的な漢字のミニテストや漢字の復習ゲームで、読み書きの定着を図る。書き順の確認や字形を意識して書く指導を行う。
	・助詞や句読点を正しく使い、作文や日記を書く力	・主語や述語、助詞や句読点に着目させて書くように指導する。例文を示したり、短文を書く活動を取り入れたりして、自分の思いや考えを書くよう指導する。
	・身近な話題について、相手に伝わるように話す力	・組み立てメモを活用して、事柄の順序を整理して話す経験を重ねる。
算数	・たし算やひき算を正確にする力	・朝学習や授業の始めに、繰り返し復習問題に取り組ませ、計算技能の習熟を図る。
	・具体物の操作や図から、ものの形や量の感覚を養う力	・具体物を操作することで、数の表し方や量の単位、時間の単位の理解につなげる。繰り返し数学的活動を取り入れ、理解を深める。
	・互いの考えを共有し、よさに気付く力	・個人での学習だけでなく、グループ活動も取り入れ、他の考えや友達の考えのよい点に気付かせ、学び合いのよさを実感できるようにする。

令和５年度　第３学年　授業改善推進プラン

台東区立黒門小学校

１　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　　語	・言葉を正しく使うこと。漢字を正しく読んだり書いたりすること。 ・自分の思いや考えを整理し、他の人に伝えたり書いたりすること。
社　　会	・資料を用いて学習すること。 ・自ら解決方法を考えること。
算　　数	・正しく立式して計算したり、作図したりして解決すること。 ・式や図を用いて、自分の考えを分かりやすく説明すること。
理　　科	・適切な方法を用いて、課題を解決すること。

２　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・言葉を正しく使う力、漢字を正しく読み書きする力 ・相手に伝わるように話したり書いたりする力	・漢字を使ったゲームや自主学習を実施し、漢字の読み書きの定着を図る。また、新出漢字を学習する際は、漢字の成り立ちや音訓をおさえ、辞書を活用して例文を考える活動を取り入れる。 ・表現活動前に、中心となる事柄や段落の関係を整理する活動を取り入れる。
社会	・情報を正しく活用する力 ・主体的に学習し、解決しようとする力	・課題に応じて、地図帳、図鑑、インターネット、インタビュー結果などの資料を収集する方法を身に付け、それらを適切に用いた表現の機会を増やす。 ・学習ゴールや学習計画を設定する場面において、児童に自己決定させながら学びを進める。 ・直接体験を通して学びを深める。
算数	・正しく立式して計算したり、作図したりする力 ・計算の仕方や自分の考えを説明する力	・朝学習や習熟の時間に、既習の計算練習の時間を確保し、学年相応の計算の力を身に付けられるようにする。計算の力は担任・少人数算数担当・学力向上推進ティーチャーとで見取り、個に応じた課題に取り組めるようにする。 ・計算の仕方や図形の概念を友達と説明をし合う機会を多く取り入れ、筋道立ててより伝わりやすく説明する力を伸ばすようにする。称賛や助言で即時価値づけたり、評価基準を示してノートを評価したりすることで、説明の力の定着を図る。
理科	・観察や実験を正しい手順や方法で行う力 ・主体的に課題を解決する力	・観察の仕方や実験器具の使い方など、安全に学習を進めることができるように目的を共通理解したり動画を活用したりする。 ・目的に応じて実験方法を正しく選択することができるように、実験方法の例を示し比較して考えさせる。 ・学習を自分の生活と関係付けたり、実生活への活用のされ方を考えたりさせる。

令和５年度　第４学年　授業改善推進プラン

台東区立黒門小学校

１　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　　語	・正しく読み取り、文章構成や段落の組み立て方などに気を付けて自分の考えを書くこと ・筆者の考えや中心となる語や文を読み取り、文章を要約すること
社　　会	・資料を正しく読み取ること ・学習したことを日常生活につなげること
算　　数	・問題を正しく捉え、立式したり作図したりして解決すること ・既習の学習内容や生活体験を生かして自分の考えを説明すること
理　　科	・既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想を立てること

２　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・本文や資料から読み取ったことを、正しい文章や伝わりやすい文章構成や段落の組み立て方などに気を付けて、自分の考えを書く力 ・目的を意識して、中心となる語や文を見付ける力（文章を要約する力）	・毎週末の日記指導や、行事の振り返りを書く際に、文章の構成について段落の組み立て方などを指導し、伝わりやすい文章構成の意識を高める。友達と読み合い、よさに気付く活動をする。 ・筆者の考えや中心となる語や文にサイドラインを引くなど、文章全体を見て読み取る力が付くよう指導の工夫を行う。
社会	・調査活動や地図帳などの具体的資料を正しく読み取り、必要な情報を調べ、まとめる力 ・主体的に学習の問題を解決しようとする態度や学習したことが日常生活にどう生かせるか考える力	・資料名や項目などをよく読むなど、必要な情報や調べたい情報の探し方を指導する。 ・調べたことを図表になどにまとめさせる。 ・学習したことが日常生活に関わっていることを、教師が具体例を提示しながら紹介し、自分事と捉えられるようにする。
算数	・問題を正しく捉え、立式したり作図したりする力 ・学習内容を活用して課題を解決しようとする力	・計算練習や作図の機会を十分に取り、学年相応の計算力・作図力が身に付けられるようにする。 ・提示されている条件を図や表などを用いて整理し、立式したり作図したりさせる。 ・課題に関連する身近な生活体験を想起させたり既習事項を用いて考えたことを友達と交流したりする活動を取り入れ、学習内容を活用して課題を解決するよさに気付けるようにする。
理科	・既習の学習や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力 ・予想や仮説を基に、解決の方法を発想したり、関連付けたりする力	・予想の根拠を、既習の学習や生活経験を基に説明する活動を取り入れ、自分の考えを明確にさせる。 ・予想や仮説を基に、グループで解決の方法を話し合う活動を取り入れ、問題解決に取り組もうとする態度を養う。

令和５年度　第５学年　授業改善推進プラン

台東区立黒門小学校

１　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　　語	・言葉の働きを理解し、正しく使い分けること ・内容の中心を明確にし、自分の考えをまとめたり、自分の考えの理由やそれに関連した具体的な事例を書いたりすること
社　　会	・資料を基に情報を整理し、考察したことを表現すること ・学習内容と日常生活の関連を図ること
算　　数	・問題を正しく捉え、立式したり作図したりする力 ・学習したことを適切に活用する力
理　　科	・適切な方法を用いて課題解決を行う力 ・学習内容と日常生活の関連を図ること

２　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・言葉の働きを理解し、文章を正しく読んだり書いたりする力 ・適切な表現を用いて自分の考えを表現する力	・叙述に着目しながら丁寧な読み取りを行う。言葉の働きに関する小プリントを適宜行い、定着を図る。 ・書くことの中心をはっきりさせ、はじめ・中・終わりの三つの構成を立てることを繰り返し指導する。
社会	・資料を正しく読み取ったり、過不足なくまとめたりする力 ・学習内容と自分の日常生活のつながりを理解し、日常生活に活用しようという態度	・資料の読み取り方を指導するとともに必要な情報を選別できるよう指導する。また、学び合いをすることで自分自身の資料を整理しまとめ表現する力を客観視し、よりよく表現する力を伸ばす。 ・学習内容に関連した時事ニュースを紹介し、社会科の学習と日常生活のつながりを実感する機会の日常化を図る。
算数	・問題を正しく捉える力 ・学習したことを適切に用いて問題を解いたり、自分の考えを説明したりする力	・提示されている条件を図や表などを用いて整理し、立式したり作図したりする練習を適宜行う。 ・学習した内容を適切に使って問題を解いたり、友達同士で考えを説明し合ったりする活動を繰り返し行う。
理科	・実験や観察の結果と自然の法則やものの変化の規則性を結び付けて考える力 ・課題に合わせた条件制御をし、主体的に課題を解決する力	・実験や観察の結果を記録し、小グループやクラスで意見交換をしながら、法則や規則性につながる考察にまとめるように指導する。 ・予想、仮説、実験、結果、考察、結論の流れにそって自分の考えをノートに書くことで、理科の学習の流れを定着させ、見通しをもって学習に取り組めるようにする。

令和５年度　第６学年　授業改善推進プラン

台東区立黒門小学校

１　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　　語	・筋道立てて考える力や感じたり想像したりする力を養うこと。 ・自分の思いや考えを広げて文章を書くこと。
社　　会	・資料を正しく読み取り、考察すること。 ・考察したことを伝え合い、日常生活につなげること。
算　　数	・問題を正しく捉え、立式したり作図したりして他者に分かるように示し、解決すること。 ・自分の考えと友達の考えを比べて、よりよい解決方法を粘り強く探ること。
理　　科	・目的に応じて観察や実験を行い、それらの過程や結果を適切にまとめたりすること。 ・自然の事物・現象を多面的に考えたり考察したりして、より妥当な考えをつくりだすこと

２　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・筋道立てて考える力や感じたり想像したりする力 ・多様な言葉を使って表現する力	・文章の中にあるキーワードや順序を表す言葉に着目させ、それを基に思考したり話し合ったりする活動を繰り返し行う。 ・語彙を増やす学習や書く活動を重視し、文章を書いた後に必ず交流させ、友達のよい表現に気付かせたり、表現をよりよくするための推敲を行わせたりする。
社会	・資料を正しく読み取る力 ・資料を活用し、考察したことを伝え合い、日常生活につなげる力	・資料で大事だと思う所に〇をつけたり、線を引いたりしながら読み取るよう指導する。 ・学び合いの際に、資料から得た知識を基に考える時間を確保したり、様々な資料から考察する時間を設けたりする
算数	・問題を正しく捉え、問題文や資料から必要なことを読み取る力 ・多面的に考え、よりよい解決方法を探る力	・提示されている条件を図や表などを用いて整理し、立式したり作図したりさせる。また、グラフ等の内容や読み方を確認し合い、適切に判断できるようにする。 ・自分の考えだけでなく、友達の考え方のよい点に気付き、学び合えるようにすることで、多面的に粘り強く考えることのよさやよりよい解決方法を探ることのよさに気付けるようにする。
理科	・目的に応じて観察や実験を行い、それらの過程や結果を適切にまとめる力 ・自然の事物・現象を多面的に考えたり考察したりして、より妥当な考えをつくりだせる問題解決の力	・予想を立てたり実験や観察方法を考えたりしたことを全体で共有し、観察の視点や、実験の意味などを十分に理解した上で学習を進められるようにする。また、随時要点や手順をしっかりと踏まえたノート類を紹介し、自身の学びに取り入れられるようにする。 ・気付いたことを話し合ったり伝え合ったりする活動通して様々な考えに触れることを継続的に行い、多面的に考えたり根拠を基にして考察したりする力を育んでいけるようにする。